

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和6年 1月 29日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	合同会社アント
所在地	〒939-0364 富山県射水市南太閤山13-8
代表者役職・氏名	代表社員・毛利千絵
担当者連絡先	電話：090-2836-2238
	メール：nobu.affiliate@gmail.com
ウェブサイトURL	https://ant-llc.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社はWEBサイトの企画から導入、運用までを手掛けている企業です。 100万アクセス/月間の人気WEBサイトの導入・運用実績がありWEBサイトに関する経験は豊富です。 これまでに他社様への『港湾に関する子供向けWEBサイト』の導入実績もあり、港湾に関する教育にも貢献してきました。 2024年からは弊社独自でも港湾に関するWEBサイトの企画、導入、運用を行い、より多く人たちに港湾に関する情報を発信していく予定です。</p>
---

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	港湾に関する子供向けコンテンツの拡充	自社メディア内で港湾の仕組みに関する教育コンテンツを20件増 2024年10件→2030年30件
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	港湾に関するSNSを活用した情報発信	港湾の仕組みに関する情報発信を80件増 2024年20件→2030年100件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	港湾の清掃	事務所およびリモートワーク付近の港湾周辺を清掃する 2024年6回→2030年12回

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、教育、登用、福利厚生などの雇用条件で差別しない体制を構築し、その運用に役員が積極的に関与している。 ・毛利部長を相談窓口とし、年に4回社員教育を実施している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨就業規則に明記している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	デイリーで残業時間を管理し、長時間にならないように幹部社員がコントロールしている									8.5 8.8								
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	社員向けのマニュアルで事故を防ぐようにしている				3					8								
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	メンタルヘルスに関する方針と計画を策定している。				3													
	7 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	多様な人材が活躍できるよう、短時間勤務や適切な職場への人員配置に取り組んでいる。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	8 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	業務で必要な教育を社員に公開し、有償の教育は費用を支給している				4	5.5				8	9							
	9 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5				8.5		10.2 10.3						
	10 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康優良法人認定基準を遵守した取組を行っている				3					8								
環境	11 【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる												11.6	12.4 12.5		14.1			
	12 【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	事務所内の節電対策をしている								7.3						13			
	13 【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている									7.2 7.3				12.4	13.3				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9		6.3						11.6	12.4						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している					6.6									15				
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる					6.4 6.6													
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9		6	7					12	13.3	14	15				
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している											12.6							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	オフィスや倉庫への太陽光パネルの設置及び利用、グリーン電力の使用に努めている						7.2					13						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる											12.2	13	14	15				
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9								12.4							
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している									9									
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6					12	13	14	15				
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	災害備蓄用食料について、フードバンクを活用するコンテンツを提供している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している				4						9	11	12		14	15		17	
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	定期的に事務所およびリモートワーク近辺の港海岸周辺の清掃に取り組んでいる。				4						11			14	15		17	
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9	11	12	13					

